



チーム玉幡



第6号

R8年7月14日

文責 堀内 貴司

1学期の終了



有意義な夏休みを

1学期が17日(金)で終わります。1学期の授業日数は、1年生は69日、2年生から5年生は68日、6年生は70日(4/7 入学式・5/13 の休業日に修学旅行)、充実した学習活動ができたのも、日頃の保護者の皆様の御理解と御支援、そして学級担任との連携した指導の賜物だと思っています。どうもありがとうございました。

子どもたち一人一人が多くのことを学び、学年始めに比べ大きく成長してきました。過日の個別懇談では、頑張ったことやできるようになったこと、努力してほしいことなど話し合われたと思います。子どもたちの健やかな成長のために、今後ともよろしく願います。

さて18日(土)から夏休みに入ります。(3連休も入れると夏休みは41日、昨年度より4日多いです。)子どもたちは学校から離れ、家庭での生活が中心になります。「聞いたことは忘れる。見たことは覚える。やったことは分かる。」という言葉があるように、体験は豊かな感性を育むとともに、知的発達にも大きな影響を及ぼすようです。大人でも、説明を聞くだけより、画像や動画を見ることで、より理解が進みます。子どもの頃の体験は、大人になっても忘れることなく、心に刻まれることも多いことでしょう。夏休みに様々な体験活動ができるといいと思います。また、お子さんとゆっくり語り合う時間をもつこともできるのではないのでしょうか。もしかすると、このような時間は、小学校の今しかもつことができない、貴重な時間になるかもしれません。親子で過ごす時間を大切にいただき、子どもたちにとって、保護者の皆様にとって、有意義な夏休みになることを願っています。

1学期の活動から

いきいき教育地域人材活用事業

県の事業の一環として、6/25、6/26、6/29に、昨年度もお世話になった細田華流先生に習字の指導をしていただきました。山県大弐書道展に向けて、今年は4年生が「成果」、6年生は「誠実な心」の文字をどのように書くとよいのか、丁寧に指導していただきました。

<書道展に向けて、5年生は「伝統の技」、3年生は硬筆で「おげんのかで明るい未来を開きます。」2年生は「心をこめて、友だちにお手紙がみを書きます。」(硬筆)、1年生は「がっこうのにわに、きれいはながさきました。」(硬筆)の作品を仕上げました。>



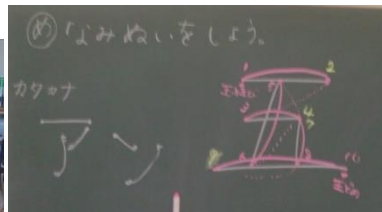
地域の方を講師に・・・

2年生は、三井正秀さんに、ミニトマトやきゅうり、なすなどの野菜の苗を植える時にお世話になりました。おかげで、たくさんの収穫ができたようです。3年生は、昨年度と同様に新海英文さんに、八幡芋の種芋を植える時にお世話になりました。八幡芋はぐんぐん大きく育っており、収穫が楽しみです。



保護者ボランティア ご協力ありがとうございました

5年生の家庭科の裁縫の学習において、保護者の方にボランティアを募ったところ、数名の方がお手伝いにきてくださいました。おかげで、子どもたちは玉結びや玉留めなどの作業を習得することができました。



仲良く 楽しく！！ たてわり班活動

たてわり班は、赤組・白組・青組それぞれ8班あり、各班に1～6年生が2～3名、計15～18名が所属して活動していますが、班での活動がスムーズにできるよう、6年生がリーダーシップを発揮してくれています。6月23日（火）にはゲーム集会が行われました。たてわり班単位で校内各所に作られたゲームコーナーをたてわり班で回って挑戦し、楽しい時間を過ごすことができました。（ゲームは6年生が考え、会場の飾りつけや道具は班員みんなで分担し、当日の運営は5・6年生が交代で行いました。）



